

# おうちで実力診断テスト

# 解答・解説集



## ご注意

解答記入用紙には採点結果(○や×)を記入しないでください。  
採点できないことがあります。



## もくじ

### ◇模範解答と解説

国語 .....	2～4ページ
数学 .....	5～7ページ
英語 .....	8～11ページ



## 成績資料について

成績資料発送は5月20日(月)を予定しています。

問題番号		模範解答		配点	
一	問一	(1)	大型の ◎	1	
		(2)	強力な	1	
		(3)	抜け易	1	
	問二	(1)	ノミヤ ◎	1	
		(2)	P 四〇	〔両解〕	1
			Q 暖か		
			R 快適		
		(3)	ア 横	〔両解〕	1
			イ 片		
			ウ 前	〔両解〕	
	エ 交				
	(4)	〔例〕素早く飛んで逃げられる(11字) ☆	2		
問三	(1)	A とても	1		
		B 尾羽や	1		
	(2)	頭部全体	2		
二	問一	P 穴ぐら ◎	1		
		Q 山の守り神	1		
	(2)	今でも ☆	2		
	問二	(1)	ひっそり	1	
		(2)	かわい ◎	1	
		(3)	ア 急激	2	
	イ 用心		2		
	問三	(1)	まだ林	2	
		(2)	A 一、二輪	2	
			B 見落とし	2	

問題番号		模範解答		配点	
三	問一	(1)	あらわさず ◎	1	
		(2)	いいければ ◎	1	
	問二	出会って	1		
	問三	(1)	わたし	1	
		(2)	似てい	2	
		(3)	帰っ	1	
		(4)	軽はずみ	2	
		(5)	どのように	2	
		(6)	〔例〕よくあることで恥 だとはみなせない ☆ (16字)	2	
		(7)	非常に	2	
	四	問一	(1)	あま(って) ◎	1
			(2)	おくじょう	1
			(3)	しゅうぞうこ	1
			(4)	移(そう) ◎	1
			(5)	薬局	1
(6)			管理	1	
問二		(1)	おおごと	1	
		(2)	のぎへん	1	
問三		(1)	2	1	
		(2)	4	1	
問四	(1)	4	1		
	(2)	4	1		
	(3)	だんだん ☆	2		
<b>60点満点</b>					

〔マークの説明〕

- ◎ …… 基本事項の理解力を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な読解力を確かめる問題です。

※著作権の都合上、㊦ 説明的文章 ㊧ 文学的文章 の解説は省略しています。

㊦ 古典

『堪忍記』

《現代語訳》劉寛饒は、その生まれついた性質が、問三(7)E非常に柔和だった。いまだ怒りを表情に出したことがない。

(寛饒が)ある時、車に乗って宮中に参上なさっているときに、人がいた。(その人は)牛を取り逃がしてたずね歩き、寛饒に問二出會って、「この車に付けていらっしゃる牛は、問三(1)Aわたしの牛です」と言った。[この牛は自分の牛にちがいないのに]寛饒は、そうであるかそうでないかについては何も言わずに、牛を(車から)解き放して、この者にお与えになった。

何日か後に、(この人の)取り逃がした牛が、もとの家に問三(3)C帰ってきた。その人は「他人の牛を我が物にした過ちに気づいて」恥ずかしいことこの上なくて、寛饒の牛を返し、「わたしは、問三(4)D軽はずみなことを申ししてしまいました。問三(5)どのようにでも罰をお与えになってください」と言ったところ、寛饒が言うには、「物はみんな互いに問三(2)B似ていることがあって、見まちがえるのはよくあることだ。どうして恥だとみなそうか、いや恥だとはみなせない」と言って、牛はその場にとどめおいて、その人を帰されたということだ。

問一 (1) (歴史的仮名遣い)「あらはさず」

→ (現代仮名遣い)「あらわさず」

(2) (歴史的仮名遣い)「いひければ」

→ (現代仮名遣い)「いいければ」

問二 (古文)「寛饒に行き合ひて」→ (現代語訳)「寛饒に出會って(4~5行め)」

問三 〈大原さん〉「寛饒に牛を返しに行った人は、申し訳ない気持ちでいっぱいであり、寛饒から懲らしめられることを覚悟しています。それに対して寛饒は、物を見まちがえることは(6)A〔例〕よくあることで恥だとはみなせないという意味の言葉をかけて、牛を受け取り、返した人を罰しませんでした。」

〈横田さん〉「懲らしめられることを覚悟していた人に対する寛饒の対応には、寛饒の(7)E非常に柔和な性質がよく表れていますね。」

㊧ 漢字・語句・文法

問一 (1) 「余って」…「余」の下の部分を「示」と書かないように注意しましょう。

(2) 「屋上」…「屋(おく)」を含む熟語には「屋内(おくない)」や「屋外(おくがい)」もあります。

(3) 「収蔵庫」…「庫」は「冷蔵庫」の「庫」です。

(4) 「移そう」…「移」の部首は「のぎへん」です。

(5) 「薬局」…「局」は「郵便局・テレビ局」にも使います。

(6) 「管理」…「管」の部首は「たけかんむり」です。

※ **書き取り**…楷書で点画をはっきり書きます。

移 薬局 管理

問二 〈部首〉

(1) 「郡」の部首は「阝(おおざと)」です。「阝」は3画で書きます。

(2) 「程」の部首は「禾(のぎへん)」です。

問三 〈部首〉

(1) 「きへん」と「ぎょうにんべん」を選択肢に組み合わせると「1待 2柱・往 3校 4徒」となります。「きへん」と「ぎょうにんべん」の両方に組み合わせられるのは2(主)です。

(2) 「てへん」と「しんにょう(しんにゅう)」を選択肢に組み合わせると「1造 2枝 3損 4揮・運」となります。「てへん」と「しんにょう(しんにゅう)」の両方に組み合わせられるのは4(軍)です。

問四 〈文節・単語〉 壺井栄『柿の木のある家』

(1) 文節に区切るときは、それぞれの文節のあとにネを入れて読んでみます。

「みてネ/いるとネ、/赤ん坊のネ/かわいさは」

(2) まず文節に区切ってみます。

「出てネ／こないネ／うれしさです」

文節に区切ったものを，さらに単語に区切って  
みます。

「出・て／こ・ない／うれしさ・です」

- (3) 文節を／，単語を・で区切ると，「二人・の／  
心・の／中・で／だんだん／ひろがっ・て／き・  
まし・た」となります。

問題番号		模範解答		配点
1	問1	(1)	2	◎ 2
		(2)	-13	◎ 2
		(3)	27	1
		(4)	$x-5$	◎ 1
		(5)	$-42x+20$	1
		(6)	$0.7x-1.3$	1
	問2	-5	1	
	問3	7	◎ 2	
	問4	$70a+3b < 2000$	2	
	問5	(1)	25枚	2
(2)		$(2n-1)$ 枚	☆ 1	
2	問1	(1)	$x=3$	◎ 2
		(2)	$x=1$	◎ 2
		(3)	$x=-9$	1
		(4)	$x=7$	1
	問2	$x=36$	2	
	問3	$a=-5$	2	
	問4	ア	$7x$	◎ 1
		イ	$4x-20$	1
		ウ	$x=230$	1
		エ	1800円	1

※同じ値を表す分数や小数は正解とします。

問題番号		模範解答		配点
3	問1	記号：ウ 式： $y=3x$	[両解]	2
	問2	(1)	-4	2
		(2)	$x=6$	2
		(3)	$-16 \leq y \leq 40$	1
	問3	(1)	$a=6$	2
		(2)	$\frac{35}{2}$ cm <sup>2</sup>	☆ 1
	問4	ア	$y = \frac{1200}{x}$	2
		イ	$x=15$	1
		ウ	$y=80$	1
		エ	80 g	1
4	問1	(1)	カ	◎ 2
		(2)	4個	2
	問2	ア	60°	◎ 2
		イ	二等分線	1
		ウ	垂線	1
		エ	30°	1
	問3	(1)	辺CDまたは辺DC	2
		(2)	$\frac{125}{3}$ cm <sup>3</sup>	1
	問4	(1)	216°	2
		(2)	$240\pi$ cm <sup>3</sup>	☆ 1
<b>60点満点</b>				

[ マークの説明 ]

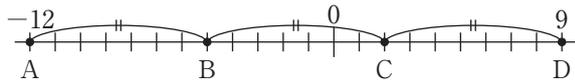
- ◎ …… 基本事項の理解を確認する問題です。
- ☆ …… 総合的な思考力を確認するための、やや難しい問題です。

# ●● 解説 ●●

## ① 正の数・負の数, 文字式

- 問1 (1)  $11-2+(-7)=11-2-7$   
 $=2$
- (2)  $-15-3\div\left(-\frac{3}{2}\right)=-15-3\times\left(-\frac{2}{3}\right)$   
 $=-15+2=-13$
- (3)  $(-3^2+1)\times(-4)-20\div(-2)^2$   
 $=(-9+1)\times(-4)-20\div4$   
 $=32-5=27$
- (4)  $6-3x-11+4x=-3x+4x+6-11$   
 $=x-5$
- (5)  $-12\left(\frac{7}{2}x-\frac{5}{3}\right)=-12\times\frac{7}{2}x-12\times\left(-\frac{5}{3}\right)$   
 $=-42x+20$
- (6)  $0.2(8x+4)-0.3(3x+7)=1.6x+0.8-0.9x-2.1$   
 $=0.7x-1.3$

問2 数直線上に A, B, C, D を表すと,



A から D までの距離は,  $9-(-12)=21$   
 A, B, C, D は同じ間隔で並んでいるので, A から B までの距離は,  $21\div3=7$   
 よって, B に対応する数は,  $-12+7=-5$

問3  $x^2-18y \Rightarrow (-4)^2-18\times\frac{1}{2}=16-9=7$

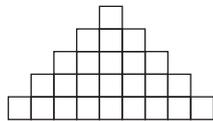
問4  $\left(\begin{matrix} \text{進んだ} \\ \text{道のり} \end{matrix}\right) = \left(\begin{matrix} \text{分速 } 70 \text{ m で} \\ \text{進んだ道のり} \end{matrix}\right) + \left(\begin{matrix} \text{分速 } b \text{ m で} \\ \text{進んだ道のり} \end{matrix}\right)$

$$\Rightarrow 70\times a + b\times 3 = 70a + 3b$$

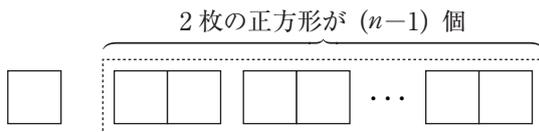
これが  $2 \text{ km} = 2000 \text{ m}$  より短い  $\Rightarrow 70a + 3b < 2000$

問5 (1) 右図より, 5 番目で

必要な正方形の紙は,  
**25 枚**です。



(2)  $n$  番目において, 1 番下に並んでいる正方形の紙を, 下図のように分けて考えます。



はじめの1枚

はじめの1枚と, 追加される部分に分けて考えます。 $n$  番目において, 囲みの中には, 2枚の正方形が  $(n-1)$  個あるので, 1番下に並んでいる正方形の紙は,  $1+2(n-1)=2n-1$  (枚)

## ② 方程式

- 問1 (1)  $4x-3=9$  両辺に3をたす  
 $4x-3+3=9+3$   
 $4x=12 \Rightarrow x=3$
- (2)  $x-3(x-2)=4$  かっこをはずす  
 $x-3x+6=4$   
 $-2x=-2 \Rightarrow x=1$
- (3)  $0.7x-3.1=1.2x+1.4$  両辺に10をかける  
 $7x-31=12x+14$   
 $-5x=45 \Rightarrow x=-9$
- (4)  $\frac{1}{10}\left(\frac{9}{10}x-1.2\right)=\frac{3}{20}\left(\frac{1}{5}x+2\right)$  両辺に100をかける  
 $9x-12=3x+30$   
 $6x=42 \Rightarrow x=7$

問2  $(x-8):7=x:9$   $a:b=c:d$   
ならば  
 $ad=bc$   
 $9(x-8)=7x$   
 $9x-72=7x$   
 $2x=72$   
 $x=36$

問3  $\frac{1}{2}x-6=\frac{1}{3}x-4$  の両辺に6をかけて,  
 $3x-36=2x-24 \Rightarrow x=12$   
 $x=12$  を  $-3x-16=ax+8$  に代入して,  
 $-3\times 12-16=a\times 12+8$   
 $-52=12a+8$   
 $12a=-60 \Rightarrow a=-5$

問4

	そうた	妹
バラ (本)	7	4
過不足 (円)	+190	-20
所持金 (円)	$7x+190$	$4x-20$

そうたは, 妹の2倍のお金を持っているので,  
 $7x+190=2(4x-20)$  という式が成り立ちます。  
 $7x+190=2(4x-20) \Rightarrow x=230$   
 そうたの所持金は,  $7\times 230+190=1800$  (円)

## ③ 比例・反比例

- 問1  $x$  と  $y$  の数量の関係は次のようになります。
- ア:  $y = \frac{1200}{x}$  (反比例)  
 イ: 関数ではありません  
 ウ:  $y = 3x$  (比例)

# 数学

問2 (1)  $y$ が $x$ に比例するとき、 $y=ax$  ( $a$ は比例定数)と表せます。 $x=-5$ ,  $y=20$ を代入して  
 $a=-4 \Rightarrow$  比例定数は $-4$

(2)  $y=-4x$ に $y=-24$ を代入して、 $x=6$

(3)  $x=-10$ のとき $y=40$ (最大),

$x=4$ のとき $y=-16$ (最小)

よって、 $y$ の変域は $-16 \leq y \leq 40$

問3 (1) A(1, 6)は双曲線 $m$ 上の点より、 $y=\frac{a}{x}$ に

$x=1$ ,  $y=6$ を代入して、 $a=6$

(2) Bは双曲線 $m$ 上の

点より、 $y=\frac{6}{x}$ に

$y=2$ を代入すると、

$x=3 \Rightarrow B(3, 2)$

Cも双曲線 $m$ 上の点

より、 $y=\frac{6}{x}$ に $x=-4$

を代入すると、 $y=-\frac{3}{2} \Rightarrow C(-4, -\frac{3}{2})$

D(-4, 6), E(3,  $-\frac{3}{2}$ ), F(3, 6)をとると、

$DC=6+\frac{3}{2}=\frac{15}{2}$ (cm),  $DF=3+4=7$ (cm)

$DA=4+1=5$ (cm),  $BE=2+\frac{3}{2}=\frac{7}{2}$ (cm)

$\triangle ACB$ は、長方形DCEFから3つの三角形( $\triangle ADC$ ,  $\triangle CEB$ ,  $\triangle ABF$ )を取り除いた図形なので、

$$\begin{aligned} \triangle ACB &= \frac{15}{2} \times 7 - \frac{1}{2} \times \frac{15}{2} \times 5 \\ &\quad - \frac{1}{2} \times \frac{7}{2} \times 7 - \frac{1}{2} \times 4 \times 2 \end{aligned}$$

$$= \frac{105}{2} - \frac{75}{4} - \frac{49}{4} - 4$$

$$= \frac{35}{2} \text{ (cm}^2\text{)}$$

問4 (ホットケーキ)の重さの合計 = (1枚の重さ)  $\times$  (焼く枚数) より、

$$a=xy \Rightarrow y=\frac{a}{x}$$

$a$ の値を求めると、 $a=120 \times 10=1200$ となります。

よって、 $x$ と $y$ の関係は、 $y=\frac{1200}{x}$  ( $x>0$ )と表

せます。ホットケーキを15枚焼くときについて

考えるので、 $y=\frac{1200}{x}$ に $x=15$ を代入して $y$ の

値を求めると、 $y=80$ です。したがって、ホット

ケーキ1枚の重さは80gです。

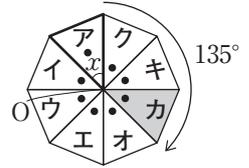
## 4 平面図形, 空間図形

問1 (1) 三角形ア〜クはすべて

合同なので、右図の

$$\angle x = 360^\circ \div 8 = 45^\circ$$

$\Rightarrow$  カ



(2) 三角形イは、AEを対称の

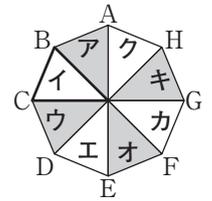
軸とすると三角形キ、BFを

対称の軸とすると三角形ア、

CGを対称の軸とすると三角形

ウ、DHを対称の軸とすると

三角形オとそれぞれ重なります。よって、4個です。



問2 正三角形の1つの

角の大きさは $60^\circ$ より、

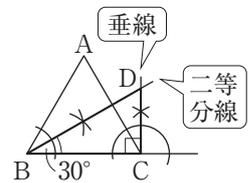
$\angle ABC=60^\circ$ です。

$\angle ABC$ の二等分線をひ

くと、 $\angle DBC=30^\circ$ の角

ができ、Cを通る半直線BCの垂線をひくと、

$\angle BCD=90^\circ$ の角ができます。



問3 (1) 右図は、正方形を折つ

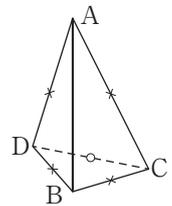
てつくった三角錐ABCD

です。AC, AD, BC,

BDはABと交わって

います。よって、ABと

ねじれの位置にあるのは、辺CDです。



$$(2) \left( \begin{array}{l} \text{三角錐ABCD} \\ \text{の体積} \end{array} \right) = \frac{1}{3} \times \triangle BCD \times AB$$

$$= \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 5 \times 5 \times 10 = \frac{125}{3} \text{ (cm}^3\text{)}$$

問4 (1) この円錐の展開図は、右図

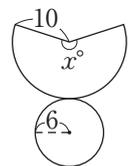
のようになります。側面の展

開図であるおうぎ形の中心角

を $x^\circ$ とすると、

$$(2\pi \times 6) : (2\pi \times 10) = x : 360 \Rightarrow x=216$$

中心角の大きさは $216^\circ$ です。



(2) 立体Aは、右図のような立体

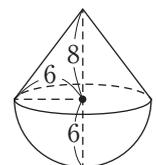
になります。

$$\left( \begin{array}{l} \text{立体A} \\ \text{の体積} \end{array} \right) = \left( \begin{array}{l} \text{円錐の} \\ \text{体積} \end{array} \right) + \left( \begin{array}{l} \text{半球の} \\ \text{体積} \end{array} \right)$$

$$= \frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times 8 + \frac{1}{2} \times \frac{4}{3} \pi \times 6^3$$

$$= 96\pi + 144\pi$$

$$= 240\pi \text{ (cm}^3\text{)}$$



問題番号		模範解答	配点
1	問1	(1) ア	1
		(2) ウ	1
		(3) イ	1
	問2	(1) ウ	1
		(2) イ	1
	問3	(1) Friday	1
		(2) spring	1
		(3) twelfth	1
	問4	(1) mine	1
		(2) took	1
		(3) Thank	1
		(4) swimming	1
2	問1	(1) ウ ◎	1
		(2) ア ◎	1
		(3) イ ◎	1
	問2	(1) ate	1
		(2) Does, work [両解]	2
		(3) didn't, watch [両解]	2
	問3	(1) ア, イ [両解]	1
		(2) エ, ア [両解]	1
		(3) ア, ウ [両解]	1
		(4) イ, ウ [両解]	1
	問4	① from ◎	1
		② birthday	1
		③ April	1
		④ animal(s)	1
		⑤ rabbits	2
問5	(1) How many sisters do you have? ☆	2	
	(2) Ken studies English after dinner every day. ☆	2	

問題番号		模範解答	配点
3	問1	A エ ◎	1
		B ア ◎	1
	問2	him	1
	問3	got up at four ☆	2
	問4	ウ	2
	問5	(1) lives, Chiba [両解]	2
(2) Yes, they, do [全解]		2	
問6	play, shogi [両解] ☆	2	
4 (ホライズン)	問1	(1) オ ◎	1
		(2) ウ	1
		(3) ア	1
	問2	(1) free	2
		(2) Excuse	2
	問3	(1) What ◎	1
		(2) look	1
		(3) are, helping [両解]	2
		(4) wants, to, borrow [全解] ☆	2
	4 (サンシャイン)	問1	(1) オ ◎
(2) ウ			1
(3) ア			1
問2		(1) Why	2
		(2) something	2
問3		(1) last ◎	1
		(2) little	1
		(3) are, helping [両解]	2
		(4) Are, there, museums [全解] ☆	2

〔マークの説明〕

- ◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。  
 ☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

問題番号		模範解答		配点			
4 (クラウン)	問1	(1)	オ ◎	1	13		
		(2)	ウ	1			
		(3)	ア	1			
	問2	(1)	How	2			
		(2)	Excuse	2			
	問3	(1)	What ◎	1			
		(2)	carry	1			
		(3)	are, helping [両解]	2			
		(4)	parents, were, ago [全解] ☆	2			
	4 (ヒアウィゴー!)	問1	(1)	オ ◎		1	13
			(2)	ウ		1	
			(3)	ア		1	
問2		(1)	much	2			
		(2)	fever	2			
問3		(1)	What ◎	1			
		(2)	same	1			
		(3)	bought, temple [両解]	2			
		(4)	parents, were, museum [全解] ☆	2			
<b>60 点満点</b>							

① 発音・アクセント・英単語

問1 下線部の発音は、次の通りです。

- (1) place [ei]    famous [ei]    baseball [ei]
- (2) whose [u:]    color [ʌ]    home [ou]
- (3) teacher [i:]    please [i:]    breakfast [e]

問2 ▼ のついている部分を最も強く読みます。

- (1) guitar    about    second
- (2) library    delicious    August

問3 (1) 「水曜日」—「木曜日」—「金曜日」

—「土曜日」

(2) 「春」—「夏」—「秋」—「冬」

(3) 「9番目(の)」—「10番目(の)」—「11番目(の)」  
—「12番目(の)」

問4 (4) swim の ~ing形は m を重ねます。

② 文法事項の復習①

問1 (1) 「このケーキはとてもおいしいです。」

→ 「とてもおいしい」be動詞 + delicious  
主語が This cake なので, be動詞は is

(2) 「トムはこのコンピュータを使うことができません。」→ cannot の後には動詞の原形がきます。

(3) 「これはだれのかばんですか。」—「ケビンのです。」→ 持ち主を答えているので, Whose ~?

問2 (1) 「昨日の朝, 私は納豆を食べました。」という意味の文に。yesterday morning 「昨日の朝」は過去を表す語なので, eat を過去形の ate に。

(2) 「グリーンさんは病院で働いていますか。」という意味の文に。疑問文にするので, Does を主語の前に置き, works を work にします。

(3) 「あきはテレビを見ませんでした。」という意味の文に。否定文にするので, didn't を動詞の前に置き, watched を watch にします。

確認しよう!

★ 過去形 ★

規則動詞 — 動詞の語尾に ed [d]

不規則動詞 — 各動詞で不規則に変化

・疑問文: 主語の前に Did を置く。

・否定文: 動詞の前に didn't [did not]

※疑問文や否定文では, 動詞は原形にする。

## ●● 解説 ●●

問3 (1) Yuto ( has many books about ) soccer.

(2) ( Can I take pictures ) here?

→ 「～してもよいですか。」 Can I ~?

(3) I sometimes ( listen to music at ) home.

→ 「～を聞く」 listen to ~

(4) My ( brother is not a student ).

→ be動詞のある文の否定文なので、is の後に not を置きます。

問4 (1) 美里：あなたはどこ①出身ですか。

ジム：ほくはオーストラリア①出身です。

(2) ジム：あなたの②誕生日はいつですか。

美里：③4月30日です。あなたはどうですか。

ジム：12月2日です。

(3) 美里：あなたは何の④動物が好きですか。

ジム：ほくは⑤ウサギが好きです。

美里：わあ、私もです。

⑤の rabbit は複数形にすることに注意。

問5 (1) 「何人の～[いくつの～]」と数をたずねるときは、〈 How many + 名詞の複数形 〉で文を始め、後に疑問文の形を続けます。「姉[妹]」sister の複数形は sisters に。「～がいますか」は、ここでは do you have を使って表します。

(2) 一般動詞現在形・主語が三人称単数の文なので、「英語を勉強する」は studies English とします。「夕食の後に」は after dinner で、「毎日」は every day で表します。

### 3 対話文の読解

#### 【日本語訳】

太郎：こんにちは、ナンシー。

ナンシー：こんにちは、太郎。あなたは冬休みに楽しみましたか。

太郎：はい。家族とほくは祖父を訪ねました。彼は千葉に住んでいます。

ナンシー：いいですね。彼と何をしたのですか。

太郎：ほくたちはいっしょに将棋をしました。彼はとてもじょうずなプレーヤーです。1月1日には、ほくたちは4時に起きて山に登りました。頂上から初日の出を見ました。

ナンシー：それはすばらしいですね。

太郎：ナンシー、あなたは冬休みの間に何をしましたか。

ナンシー：トランペットを練習しました。私は町の音楽クラブに入っています。私は音楽が好きです。

太郎：わあ、あなたはトランペットを演奏するのですね。かっこいいですね。ほくも音楽が好きです。

ナンシー：ほんとうですか。私たちは毎月小さなコンサートを行っています。私たちのコンサートに来てください。

太郎：もちろん。

問1 答え以外の know は「知っている」、speak は「話す」という意味の動詞です。

問2 前置詞 with 「～と(いっしょに)」の後にくるので、he → him にします。

問3 「起きました」と過去の行動を表す文なので、get up は過去形 got up にします。「～時に」at ~

問4 ア 本文7～8行目より、○

イ 本文11行目と13行目より、○

ウ 本文3～4行目より、× → 太郎が千葉に住んでいる太郎のおじいさんを訪ねました。

エ 本文11行目と14行目より、○

問5 (1) 「太郎のおじいさんはどこに住んでいますか。」→ 本文4行目より、千葉に住んでいるとわかるので、He lives in Chiba.

答えの文では lives とすることに注意。

(2) 「ナンシーと太郎は音楽が好きですか。」

→ Do Nancy and Taro (= they) ~? に対する答えなので、Yes, they do. か No, they don't.

本文12行目と13行目より、ナンシーも太郎も音楽が好きだとわかるので、Yes, they do.

問6 本文6行目の He is a very good (*shogi*) player. 「彼はとてもじょうずな(将棋)プレーヤーです。」に注目し、「太郎のおじいさんはとてもじょうずに将棋をすることが出来ます。」という意味の文にします。good 「じょうずな」と well 「じょうずに」のちがいもいっしょに覚えましょう。

## [ホライズン・選択問題]

### 4 文法事項の復習②

問1 (1) 「～を楽しみに待つ」 look forward to ～

(2) 「～でいっぱいである」 be full of ～

(3) 「1週間」 for a week

問2 (1) 「ひまである」 be動詞 + free

問3 (1) 「なんて～だろう。」と感動を表すときは、  
〈What + 名詞を含む語句 + !〉または、  
〈How + 形容詞か副詞 + !〉を使います。

(2) 「～に見える」は 〈look + 形容詞〉 を使っ  
て表します。

(3) 「～している」と動作がちょうど今進行してい  
ることを表すときは、現在進行形 〈be動詞 +  
～ing形〉を使います。主語が Ryota and I と  
複数なので、be動詞は are を使い、「手伝う」  
help は helping にします。

(4) 「～したい」は 〈want + to + 動詞の原  
形〉で表します。主語が三人称単数で現在の文  
なので、wants にします。「借りる」 borrow

## [クラウン・選択問題]

### 4 文法事項の復習②

問1 (1) 「～へ旅行する」 take a trip to ～

(2) 「～チームに所属している」 be on ～ team

(3) 「ボランティアとして」 as a volunteer

問2 (1) 「(道順や行き方をたずねて)～へはどう  
やって行きますか。」 How can I get to ～?

問3 (1) 「なんて～だろう。」と感動を表すときは、  
〈What + 名詞を含む語句 + !〉または、  
〈How + 形容詞か副詞 + !〉を使います。

(3) 「～している」と動作がちょうど今進行してい  
ることを表すときは、現在進行形 〈be動詞 +  
～ing形〉を使います。主語が Ryota and I と  
複数なので、be動詞は are を使い、「手伝う」  
help は helping にします。

(4) 「～にいる」は be動詞で表しますが、主語「私  
の両親」 My parents が複数で、過去の文なので、  
were を使います。「1時間前」は an hour ago  
で表します。

## [サンシャイン・選択問題]

### 4 文法事項の復習②

問1 (1) 「(交通手段を表して)～で」 by + 乗り物

(2) 「たくさん～」 a lot of ～

(3) 「～で有名である」 be famous for ～

問2 (1) 「～しませんか。」 Why don't we ～?

(2) something sweet の語順にも注意。

問3 (2) 「少し」 a little

(3) 「～している」と動作がちょうど今進行してい  
ることを表すときは、現在進行形 〈be動詞 +  
～ing形〉を使います。主語が Ryota and I と  
複数なので、be動詞は are を使い、「手伝う」  
help は helping にします。

(4) 「～がある、いる」は 〈There is [ are ] ～.〉  
で表します。museum は数えられる名詞で、any  
があるので、museums とし、be動詞は are を  
使います。疑問文なので、Are there ～? の語順  
にします。

## [ヒアウィゴー！・選択問題]

### 4 文法事項の復習②

問1 (1) 「～を楽しみに待つ」 look forward to ～

(2) 「たくさん～」 a lot of ～

(3) 「(ベッドで) 寝ている」 be in bed

問2 (1) 「～はいくらですか。」 How much ～?

(2) 「(高)熱がある」 have a fever

問3 (1) 「なんて～だろう。」と感動を表すときは、  
〈What + 名詞を含む語句 + !〉または、  
〈How + 形容詞か副詞 + !〉を使います。

(3) 過去の文なので、buy は過去形 bought にし  
ます。「寺」は temple で表します。  
buy 以外にも、重要な不規則動詞の過去形は覚  
えておくようにしましょう。

(4) 「～にいる」は be動詞で表しますが、主語  
「私の両親」 My parents が複数で、yesterday  
afternoon より過去の文なので、were を使いま  
す。「博物館」 museum